

牛窓の海を見下ろす三段築成の前方後円墳
鹿歩山古墳

指定区分	県指定史跡
読みかた	かぶやまこふん
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	牛窓港背後の鹿歩山に築かれた墳長約84mの前方後円墳。古墳時代中期後半に築造されたもの。前方部は長さ約45mで、三段築成のようである。前方部周辺では周濠が現存している。葺石や円筒埴輪が確認されている。
アクセス方法	瀬戸内市役所牛窓支所から約1.8km
公開状況	自由
設備	
備考	山頂近くに牛窓ホテルの駐車場があり、その北側に古墳があるが、藪に覆われ墳丘は分かりにくくなっている。駐車場南側の畑の中に円墳があり横穴式石室がのぞいている。

きつずページ

していくぶん (指定区分)	県指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	鹿歩山古墳
よみかた	かぶやまこふん
しょざいち (所在地)	瀬戸内市牛窓町牛窓
していつひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	長さおよそ84メートルの前方後円墳(ぜんぼうこうえんふん)です。5世紀(せいぎ)ごろに築(きず)かれました。ここからはまるい筒(つつ)の形(かたち)をした埴輪(はにわ)が出(で)てきました。牛窓(うしまど)ホテルのすぐそばにあります。